

# 学習指導要領の改訂のポイント

生きる力の理念の実現のために、平成21年度から移行措置が一部スタートしました。

文部科学省は、平成21年3月9日に新しい高等学校学習指導要領及び特別支援学校学習指導要領を告示しました。これは、教育基本法の改正やそれを受けて改正された学校教育法を踏まえ、「生きる力」をはぐくむという教育の理念を実現するため、その具体的な手立てを確立する観点から学習指導要領が改訂されたものです。

## 学習指導要領の基本的な考え方

- 今回の学習指導要領改訂の基本方針としては、次の三つがあります。
- 教育基本法改正等で明確になった教育の理念を踏まえ、「生きる力」を育成する。
- 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視する。
- 道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体を育成する。

## 「生きる力」をはぐくむ

確かな学力

豊かな心

健やかな体

知識基盤社会  
(思考力・判断力・表現力)

- 卒業までに習得させる単位数は、現行どおり74単位以上
- 学習の基盤となる国語、数学、外国語に共通必履修科目を設定
- 週当たりの授業時数（全日制）は標準である30単位時間を超えて授業を行うことができることを明確化
- 義務教育段階の学習内容の確実な定着を図るための学習機会を設けることを促進

高等学校における改訂  
卒業単位数、必履修科目、教育課程編成時の配慮事項等

## 教育内容の主な改善事項

### 【言語活動の充実】

● 国語をはじめ各教科等で批評、論述、討論などの学習を充実。

### 【理数教育の充実】

- 近年の新しい科学的知見に対応する観点から指導内容を刷新。統計に関する内容を必修化（数学Ⅰ）。
- 知識・技能を活用する学習や探究する学習を重視（「数学活用」・「理科課題研究」の新設等）。
- 指導内容と日常生活や社会との関連を重視（「科学と人間生活」の新設）。

### 【伝統や文化に関する教育の充実】

- 歴史教育、宗教に関する学習を充実。
- 古典、武道、伝統音楽、美術文化、衣食住の歴史や文化に関する学習を充実。

### 【道徳教育の充実】

● 学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育について、その

## 特別支援学校における改訂

幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の教育課程の改善に準ずるとともに、一人一人に応じた指導の一層の充実、職業教育の充実に向け、主な改善事項としては、次の四つがあります。

### 一人一人に応じた指導の充実

● 全ての幼児児童生徒に「個別の支援計画※1」「個別の教育支援計画※2」を作成することを義務づけ。

### 自立と社会参加に向けた職業教育の充実

- 特別支援学校（知的障害）において、高等部の専門教科に「福祉」を新設。
- 地域や産業界と連携し、職業教育や進路指導の充実を図ることを規定。

### 交流および共同学習の推進

● 障がいのある子どもと障がい

### 障害の重度・重複化、多様化への対応

● 重複障がい者の指導に当たっては、教師間の協力した指導や外部の専門家を活用するなどして、学習効果を高めるようにすることを規定。

### ※1 「個別の指導計画」

一人一人の教育的ニーズに対応して指導の方法や内容の明確化を図るものであり、きめ細かな指導を行うための計画。

### ※2 「個別の教育支援計画」

乳幼児期から学校卒業後まで一貫した支援を行うため、教育以外の関係機関等も参加した、トータルな計画。

### ● お問い合わせ先

県教育庁 高校教育課  
0996(333)26085

## 新学習指導要領実施スケジュール

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
幼稚園	告示	周知・徹底	全面実施			
小学校	告示	周知・徹底	先行実施	全面実施		
中学校	告示	周知・徹底	先行実施	全面実施		
高等学校	告示	周知・徹底	先行実施 (総則、特別活動、総学)	先行実施 (数学、理科)	全面実施	
特別支援学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成21年度から「福祉」、平成22年度から「保健体育」「芸術」「専門教科(体育・音楽・美術)」も学校の判断で実施が可能。総学、特別活動、総合的な学習の時間が先行実施。</li> <li>● 幼稚部については、平成21年度から実施。</li> <li>● 小学部・中学部の各教科は、小学校・中学校に準拠する。総則及び自立活動については、平成21年度から実施。</li> <li>● 高等部の各教科は、高等学校に準拠する。総則、道徳、自立活動については、平成22年度から実施。</li> </ul>					

### 【外国語教育の充実】

- 高等学校で指導する標準的な単語数を二〇〇語から一八〇〇語に増加。中学校、高校合わせて二二〇〇語から三〇〇〇語に増加。
- 授業は英語で指導することを基本。

### 【体験活動の充実】

- ボランティア活動などの社会奉仕、就業体験の充実(特別活動)。
- 職業教育において、産業界等における長期間の実習を取り入れることを明記。

全体計画を作成することを規定。  
人間としての在り方生き方に  
関する学習を充実。

### 【職業に関する教科・科目の改善】

- 職業人としての規範意識や倫理観、技術の進展や環境、エネルギーへの配慮、地域産業を担う人材の育成等、各種産業で求められる知識と技術、資質を育成する観点から科目の構成や内容を改善。